

# 横浜市立田奈学校 令和元年度 体育・健康プラン

## ～体育・健康に関する指導の全体計画～

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○子ども一人一人を大切にしながら、まちと保護者とともに歩む学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人が自己有用感を持ち、楽しく学校生活が送れるようにします。</li> <li>・学習の楽しさを実感できる授業づくりを進め、思考力・表現力を育てます。</li> <li>・まちの自然、人、ものと豊かにかかわり、まちを愛する心を育てます。</li> </ul>	

#### (2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	なわとび検定や記録会に取り組むとともに3年生の一輪車学習を生かして体力向上を目指す。	① 各学級が長縄の練習に継続的に取り組む。 ② 全校でなわとび検定、がんばり教室、記録会に取り組む。 ③ 3年生は外部講師の協力による一輪車学習に取り組み、4年生は運動会で一輪車の運動を取り入れた演技を行う。
担当	研究部体育	

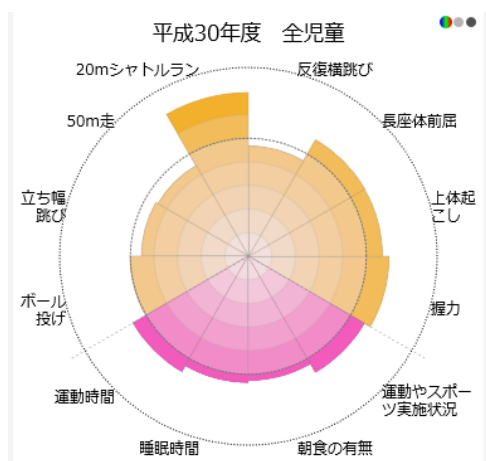
### 2 体育健康に関する実態把握

#### (1) 体育・健康に関する実態

田奈小学校の新体力テストの結果は、横浜市平均と比べ上回る項目が多い。また体育基本調査における到達度調査でも、学年が上がるにつれて向上する傾向がみられる。自然豊かで地域の環境もとても恵まれており、外遊びの環境は整っている。また地域と学校が連携した地域の運動行事が盛んで、秋の運動会、冬のマラソン大会など基礎体力の向上につながる結果となっている。学校での日常的な取組として、休み時間の外遊びを励行している。また体育的行事前に早朝練習等を計画的に実施し、運動時間の確保を行っている。

高学年になると、生活リズムの乱れによる影響か、歯肉炎がやや増加する傾向がある。食の面では、偏食の目立つ児童のいる学年もあり、栄養士・養護教諭からの指導や、家庭科を通じた継続的な指導をしている。

#### (2) 体力の概要と要因の分析 (小学校は全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用)



新体力テストの結果では、市平均を越えているものと、市平均を越えないものがおよそ半分に分かれている。握力・長座体前屈に関しては、例年市平均を越えている。反復横跳びと50m走、立ち幅跳びは、市平均を下回る結果となった。体育委員会が「田奈リンピック」として、肋木やうんていなどを使い、色々な運動が行えるような取組を行っているので、引き続き、色々な運動に取り組んでいけるような環境作りを行っていく。過去、持久走が下回ることが多かったが、この2、3年は上昇傾向にある。今後も1校1実践として「なわとび運動」を行い、持久力の向上へとつなげていきたい。

## 教科

### 《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育科・保健体育科では、体づくり運動（用具を操作する運動・なわとび）に重点的に取り組む。児童一人ひとりが自分の記録や学習カード等の情報を利用しながら、自らの課題を把握したり、目標記録や練習方法を設定したりして、進んで体力の向上に取り組むことができるようにする。

### 《他教科での取組》

- ・家庭科では食育と関連を図る。朝食の重要性や、食品をバランスよく組み合わせる食べることの大切さを知って、自らの食生活を振り返り、改善に向けた努力ができるようにする。また、食文化や食品の生産・流通・消費について理解を深める。

## 道徳・特活・総合

- ・運動会では、体育科で培った基礎的な技能を発展させて友達と一緒に目標に向かって、協力することで、運動の楽しさをより味わい、公正、責任といった運動に関わる価値にふれ、協働・共生する能力を高める。
- ・児童会活動では保健委員会、体育委員会、給食委員会などで、学校保健委員会のテーマに即した、児童の取組を行う。
- ・生活科・総合科では、地域での野菜作りなどの体験を通して、食事は多くの人々の努力があって作られていることを知り、感謝の気持ちをもつとともに、健康に気を付けて食事をするようにする。

## 課外活動

- ・昼食後の歯磨き活動（はみがき体操）
- ・学校保健委員会で「正しい姿勢」についての取組を行う。
- ・個人面談等を利用して体力テストの結果や保健情報等を家庭と共有し、家庭と連携した指導を行う。

## 令和元年度 田奈小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 なわとび運動

《ねらい》 ○なわとび運動を通して、運動能力や体力を高めるとともに、自ら進んで運動に取り組もうとする態度を養う。

○なわとび運動の技能を高めることに挑戦することを通して、向上心・チャレンジする気持ちを養う。

○仲間と協力して取り組む中で、自他を認め合い、お互いを思いやる心や協力し合う態度を育む。

《内容》 学級で長縄によるなわとび運動に取り組むとともに、なわとび記録会などの体育行事を体育委員会（児童）が企画・運営し、運動の楽しさを味わわせ、体力の向上を図る。

（行事例） 前期 運動会、後期 なわとび記録会、市体育大会（6年）

●指 標： ①なわとびカードによる振り返り

②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」から検証する。

＜参考＞ 学習指導要領総則 「学校における体育・健康に関する指導は、児童（生徒）の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。」